

愛知 吉良の三人衆 歴史と文化に出会う径 「コース案内図」

スタート&ゴール ウォーキングステーション

Aコース
吉良の歴史と文学に出会うみち

Aコース+Bコース
吉良の歴史と文学に出会うみち

●尾崎士郎生誕地～源徳寺～福泉寺～赤馬の径～華蔵寺～花岳寺～黄金堤～瀬門神社～東条城跡～小牧陣屋跡

●尾崎士郎生誕地～源徳寺～福泉寺～赤馬の径～華蔵寺～花岳寺～黄金堤～瀬門神社～東条城跡～小牧陣屋跡～金蓮寺～土師記念館～中央新橋道

距離：10Km

御菓子所 東角園
愛知県幡豆郡吉良町上横須賀字菱池3
(Tel 0563-35-3555)
アクセス:名鉄西尾線・上横須賀駅から徒歩約3分
スタート受付時間: 9:00~16:00(隔週水曜日休業)

【スタートする前に必ずお読み下さい】
** 歩行時は自己責任で行動してください **

- 歩きやすい服装やシューズをはいていますか？
- 歩き始める前には、身体の各部の筋肉を十分に伸ばしましょう
- 歩行中にはこまめに水分補給を行いましょう
- 歩行中体調が悪くなったら無理をせず、直ぐに中断してください
- 交通ルールを守り、車や自転車、他の歩行者に気をつけ、事故のないように歩行しましょう
- 歩行中の喫煙は慎みましよう

【コースの利用法】

1. ウォーキングステーションにて受付し、コース利用料:200円を支払い、コースマップを受け取ります。
2. ゴールのウォーキングステーションに戻ってきたらお手持ちのパスポートに完歩認定スタンプを押してもらいます。
3. コースを始めて利用される方は全国共通IVV/パスポート(距離用、回数用/セット200円)を購入して下さい



Be/ Walkman

● 帰るときは来たときよりも美しく

● 写真以外は取るべからず

● 足跡以外は残すべからず

【見どころガイド】

- ◎ 反骨精神を持ち、ロマンを求めた小説「人生劇場」の作者尾崎士郎
- ◎ 義理と人情に生きた浪曲・講談「荒神山の血煙り」の吉良の仁吉
- ◎ 歌舞伎・芝居の「忠臣蔵」で名高い吉良上野介義央公

地元では、この三人を慕い、誇りとして「吉良三人衆」という。この三人衆の生家や菩提寺・墓所・里山を散策し、日本人の心の原点に触れながら歩きましょう

- ◇ 華蔵寺: 吉良公の木像や吉良家墓所があり、訪れる人が絶えない。本堂裏手の小堀遠州風の枯山水庭園は見事である。
- ◇ 花岳寺: 高家吉良家の先祖、東条吉良家の菩提寺である。ここは、重要文化財の後柏原天皇震翰(シカン)など吉良家ゆかりの宝物も多い。竹林の中に落ちついた佇まいをみせている。
- ◇ 黄金堤: 吉良義央公が洪水から領地を守るため、一夜にして築いたと言われる堤防である。現在は桜の名所としても親しまれている。
- ◇ 瀬門神社: 南極大陸に始めて日の丸を掲げた白瀬南極探検隊長の墓碑がある。
- ◇ 東条城跡: 中世に吉良荘を治めた東条吉良氏の城跡。この城は高い丘を利用して築かれ眺望に優れた中世の「山城」の面影を残している。現在は古城公園として整備され、城門等が復元されている。
- ◇ 源徳寺: 清水次郎長の元で修行し、吉良一家を興した義理と人情の男として知られる吉良の仁吉の墓所。
- ◇ 福泉寺: 作家尾崎士郎の墓と文学碑がある。
- ◇ 金蓮寺弥陀堂(国宝): 愛知県内最古の木造建造物 鎌倉時代中期の築造で、椽皮葺屋根の曲線が美しく、昭和30年国宝に指定される。
- ◇ 尾崎士郎記念館: 土郎ゆかりの品々の展示と書斎が移築されている。
- ◇ 旧糟谷縫右衛門住宅(旧糟谷邸): 三河木綿の江戸送り総間屋として栄えた江戸中期以降の典型的な建物である。

【ベースは国土地理院 1:25,000】
0 0.5 1.0 1.5km

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである(承認番号 平21部復、第000号)

新刊版 01.Oct.2009